

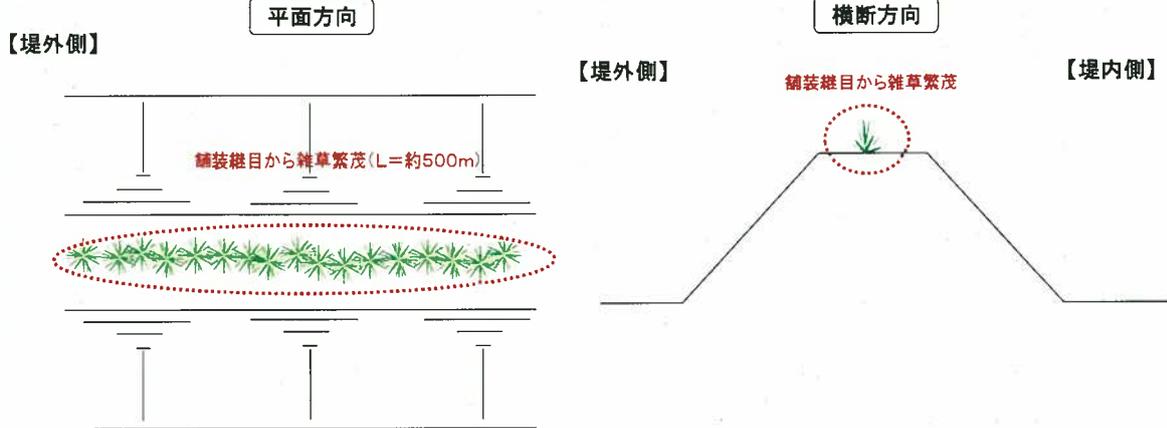
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月25日(木)
岸別	(左)・右岸	地先名	塩谷	市(郡)	高根沢町	-	村 宝積寺 地先
場所	84 km		〔 構造物(宝積寺排水樋管)から(上)・下流 250 m 〕				

■ 点検箇所 : 堤防天端

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項		出水期前
点検事項		
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・表法面・裏小段に不陸はないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。		
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。		
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。		
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。		
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。		
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。		
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。		
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。		
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)		
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。		
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。		
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。		
・堤脚水路の閉塞がないか。		
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。		
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。		
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。		

変状に関するコメント

天端舗装のジョイント部からの雑草が繁茂しており、舗装の破損の進行の恐れがある。

整理番号	
------	--

様式-

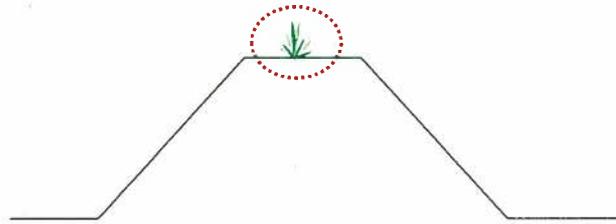
水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局				
場所	キ口	84 Km	左右岸	左岸	地先名	-	市	高根沢町	宝積寺地先
点検箇所	堤防天端								

■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)



(堤外地)

【断面図】

■変状状況写真



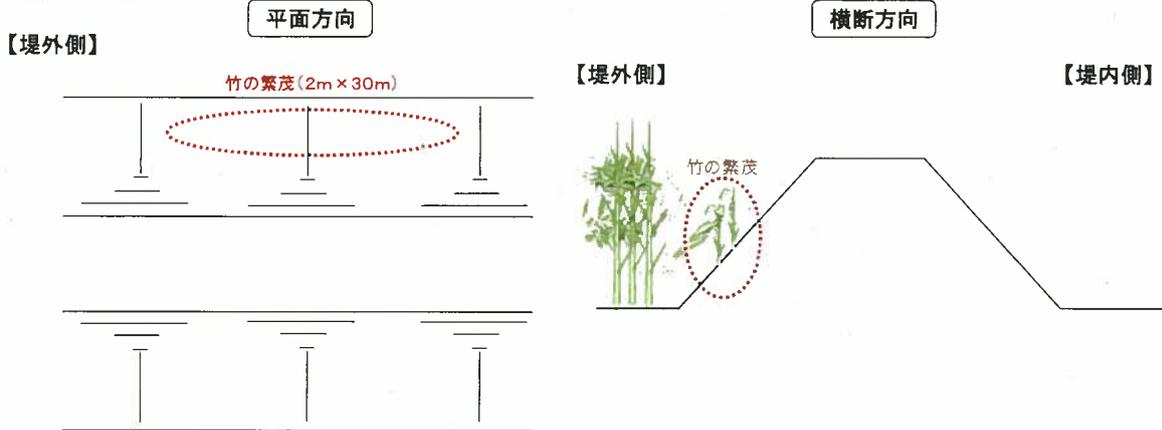
天端面の雑草繁茂状況

出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月25日(木)
岸別	左・右岸	地先名	塩谷	市(郡)	高根沢町 町	村	中阿久津 地先
場所	86 km		[構造物(県民ゴルフ場脇)から上・下流 m]				

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堰)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	✓
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは溜水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

高水敷に竹が繁茂しており、付近の川表法面にも植生が及んでいる。(他3箇所)

整理番号

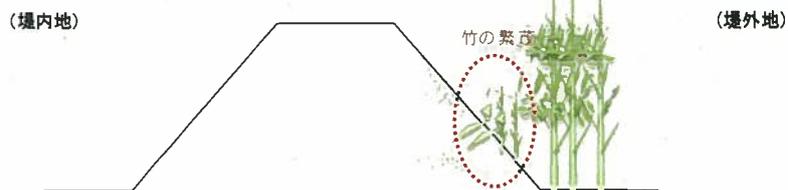
様式-

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	86.0 Km	左右岸	左 岸	地先名	-	市 高根沢 町 中阿久津 地先
点検箇所	堤防法面(川表)						

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】



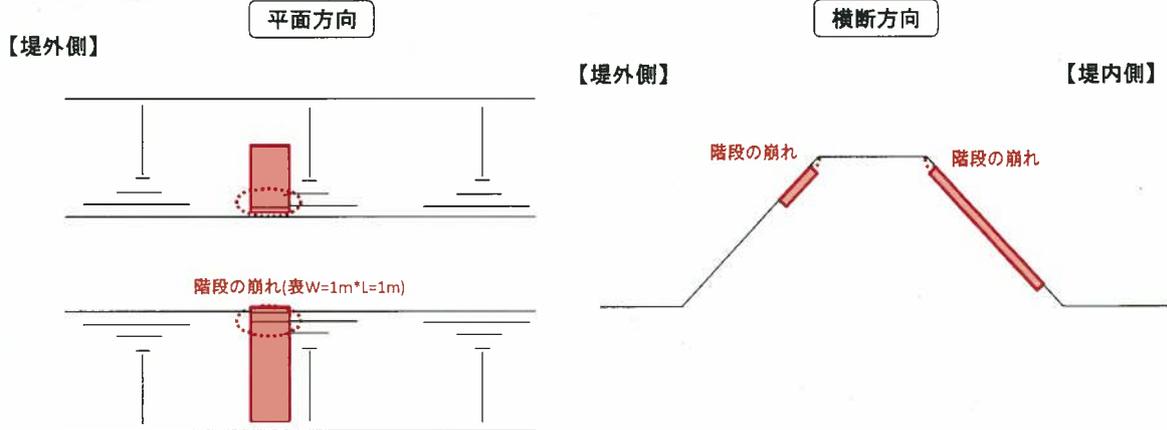
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、萩島	点検年月日	平成27年 6月24日(水)
岸別	左・右岸	地先名	さくら	市・郡	町	村	向河原地先
場所	92.25 km [構造物(氏家大橋)から上・下流 250 m]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土場)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	✓
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

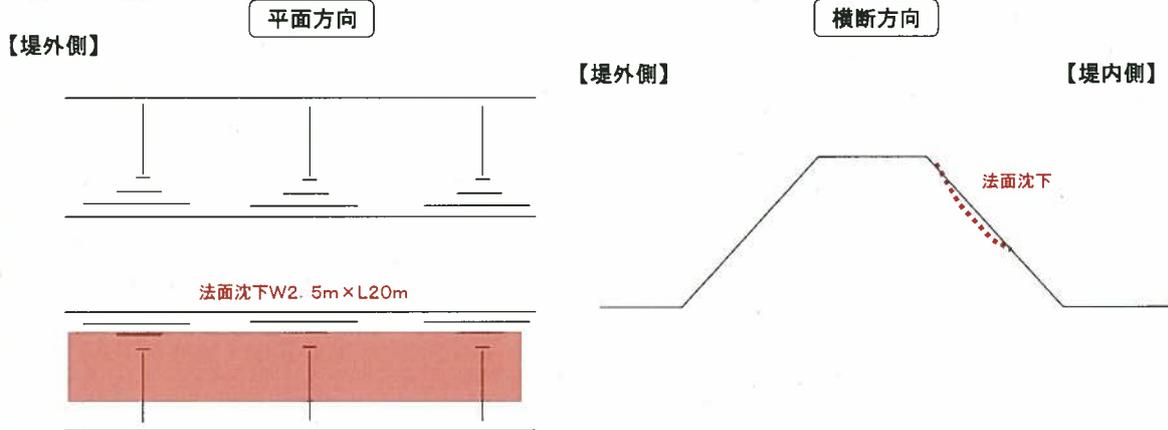
堤防階段の天端付近が、川裏・川表共に崩れており、利用困難な状況になっている。

出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月24日(水)
岸別	左岸	地先名	さくら	市・郡	町	村	向河原地先
場所	92.35 km [構造物(氏家大橋))から上・下流 200 m]		

- 点検箇所 : 裏のり面
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

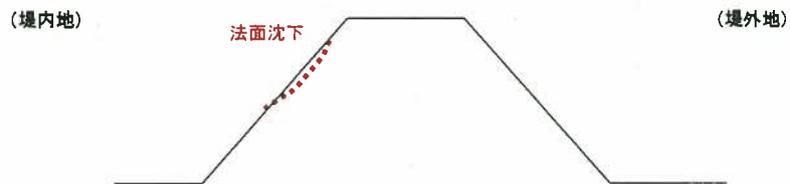
川裏の法面が沈下している。

整理番号							様式-
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒川 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	92.35 Km	左右岸	左 岸	地先名	さくら 市	町 向河原 地先
点検箇所	川裏法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】



【 断 面 図 】

■変状状況写真

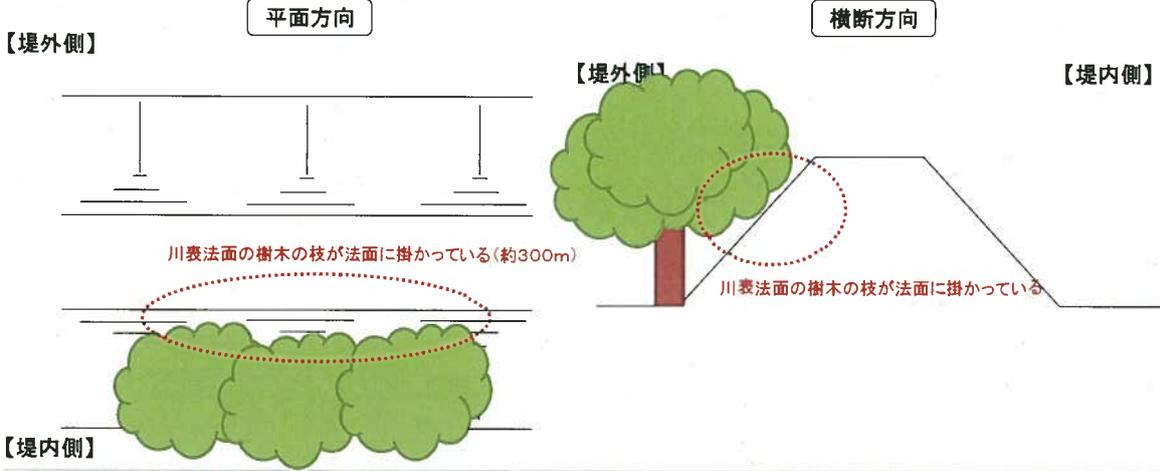


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月23日(火)
岸別	左・(右)岸	地先名	宇都宮市	町	村	下ヶ橋	地先
場所	87.5 km[造物(阿久津大橋 橋)から 上・(下流) 500 m]						

- 点検箇所 : 表のり面
- 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の摺り、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

川表法面の樹木(民地)の枝が堤防法面及び天端道路に掛かっており、通行の支障となっている。

整理番号

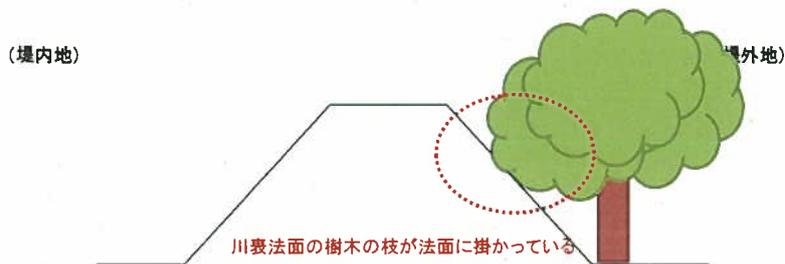
様式-

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	87.5Km	左右岸	右 岸	地先名	宇都宮 市	町 下ヶ橋 地先
点検箇所	川表法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】



【 断 面 図 】

■変状状況写真

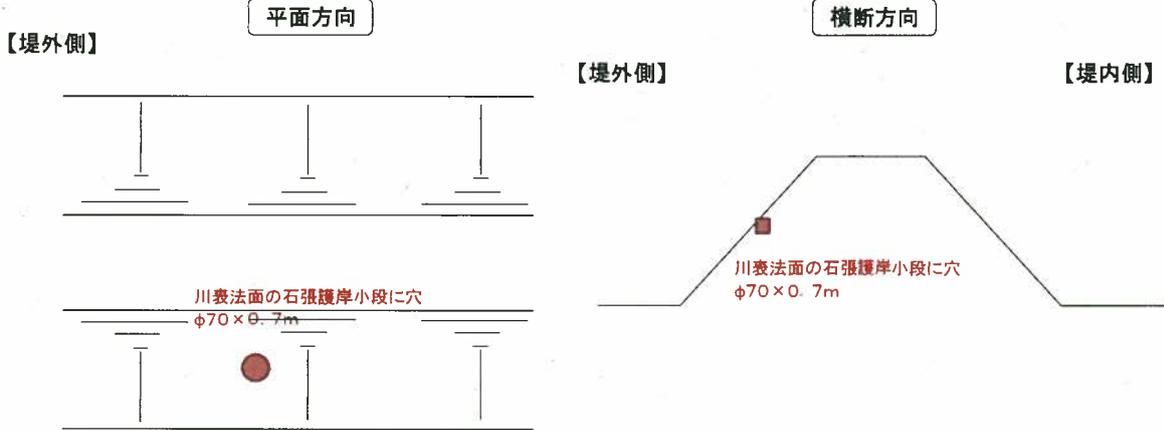


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月24日(水)
岸別	左・右岸	地先名	宇都宮	市・郡	町	村	下小倉地先
場所	93.75 km	[構造物(JR東北新幹線橋梁)から]		上	下流	1000 m	

- 点検箇所 : 表のり面
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の擁み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

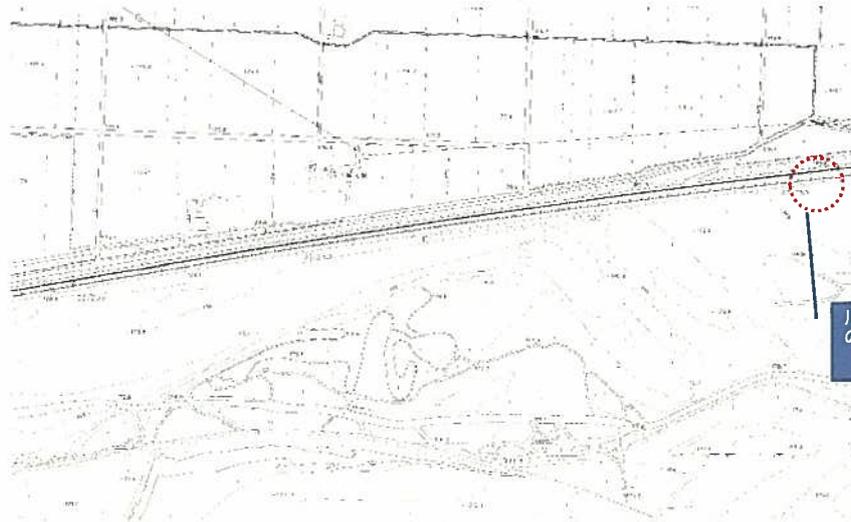
川表法面の石張護岸小段に穴。(φ70×0.7m)穴内部の横方向には空洞はない模様。

整理番号

様式-

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	93.75 Km	左右岸	右岸	地先名	宇都宮市	町	下小倉地先
点検箇所	川表小段							

■変状状況図面



川表法面小段に小径の穴(φ70)

【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真

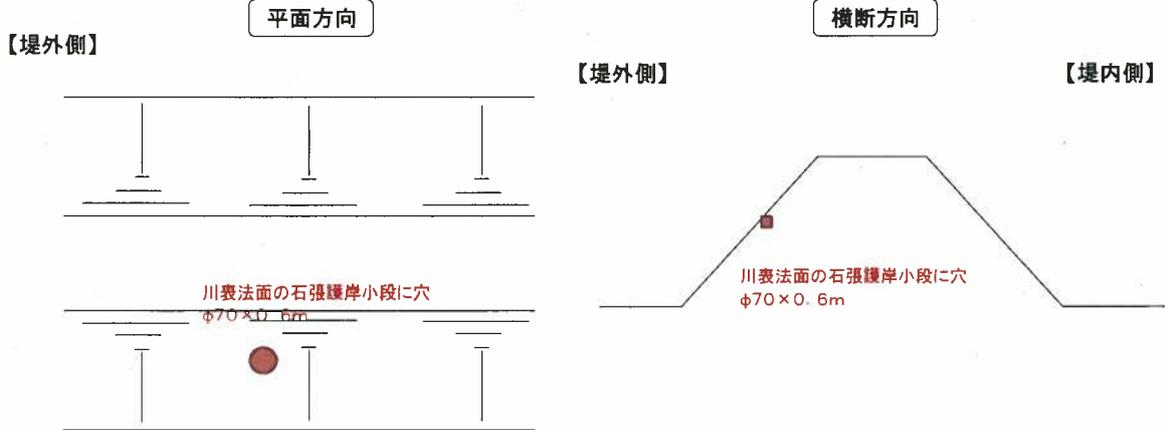


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小林、荻島	点検年月日	平成27年 6月24日(水)
岸別	左・(右)岸	地先名	宇都宮	市・郡	町	村	下小倉 地先
場所	94 km	〔 構造物(JR東北新幹線橋梁)から 上・(下流) 500 m 〕					

- 点検箇所 : 表のり面
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・根工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞、陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川表法面の石張護岸小段に穴。(φ70×0.6m)穴内部の横方向には空洞はない模様。

整理番号	
------	--

様式-

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場所	キ口	94 Km	左右岸	右 岸	地先名	宇都宮 市	町 下小倉 地先
点検箇所	川表小段						

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(場内地)

(場外地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



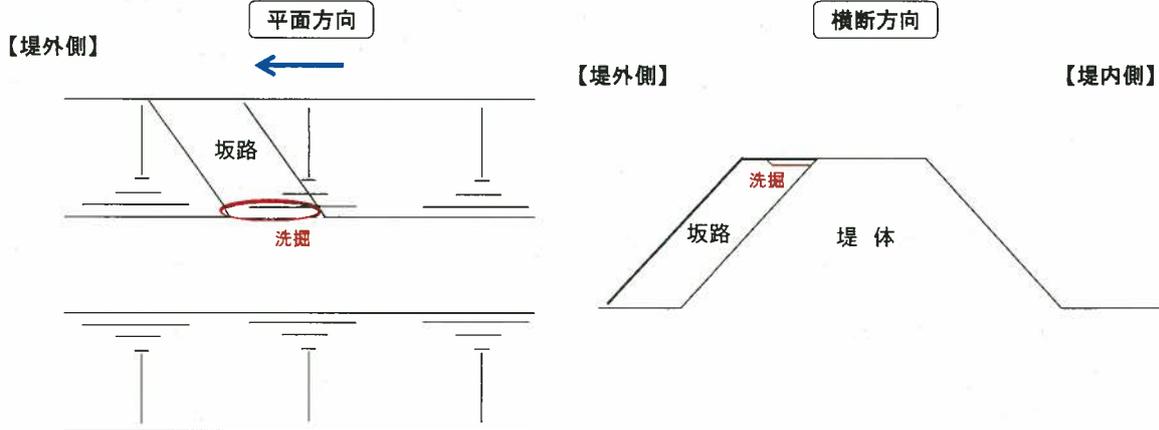
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	植村所長、有本専門職、飯島係長	点検年月日	平成27年 6月12日(金)
岸別	左岸	地先名	真岡	市郡	真岡市	町	勝瓜地先
場所	66.5 km [構造物(宮岡橋)から上・下流]						250 m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	○
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

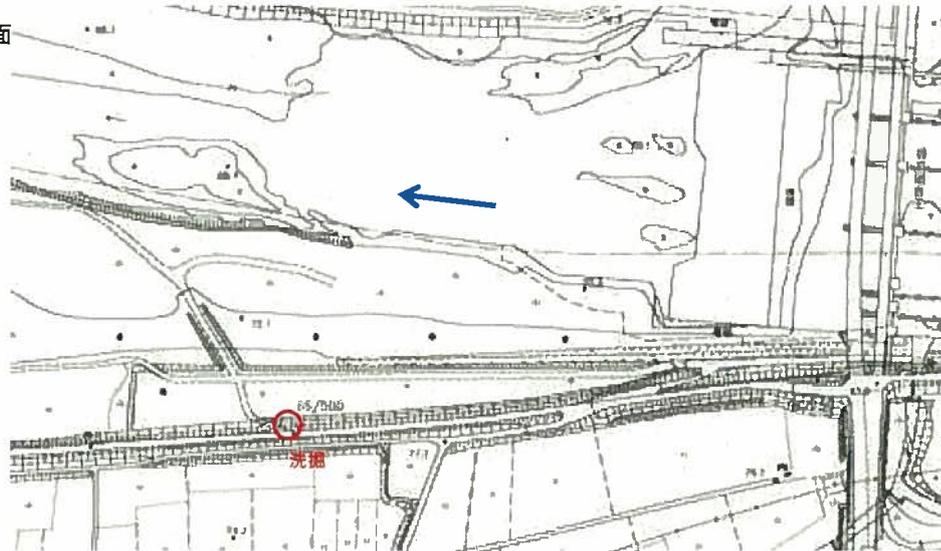
堤防天端から堤外側へ降りる坂路において、天端付近で洗掘が確認される。(長さ:約5m、幅:最大約1.5m、深さ:最大約30cm)

整理番号

様式-2

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	66.5Km	左右岸	左岸	地先名	真岡市	町	勝瓜地先
点検箇所	堤外側坂路							

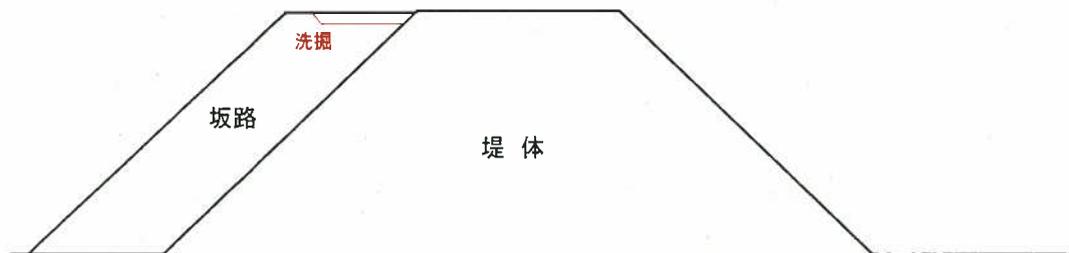
■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



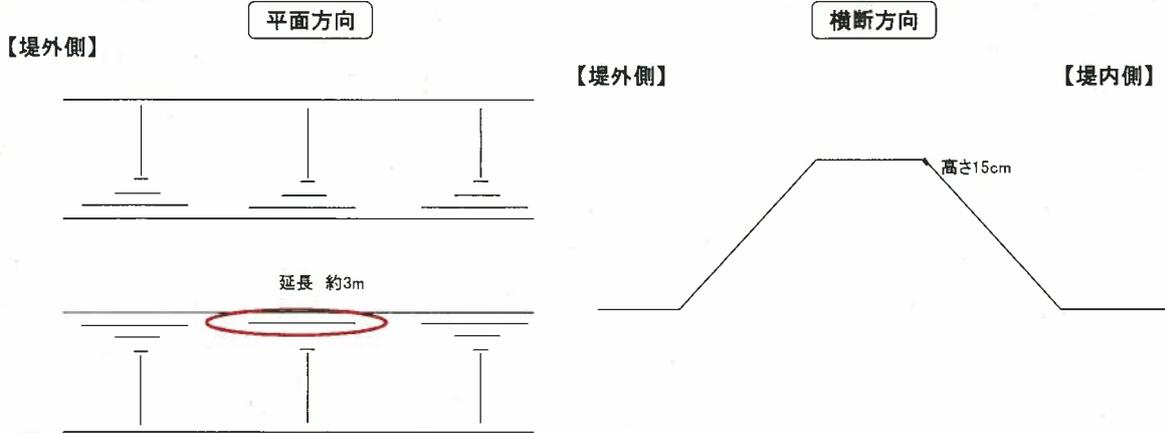
【断面図】

■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成27年 5月25日(月)
岸別	左・右岸	地先名		市・郡	八千代町	村	高崎地先
場所	36.9 km [橋]		構造物()	から上・下流		m]	

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

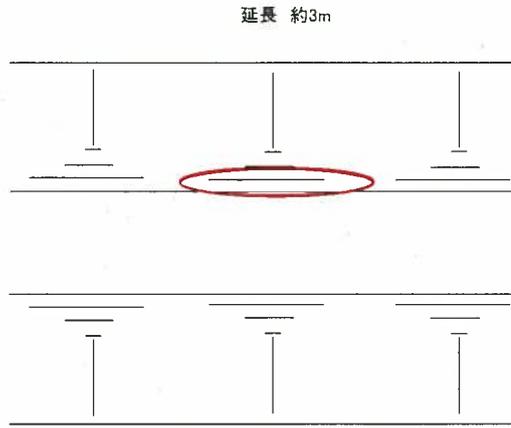
芝がなく裸地化している

整理番号 ①-1

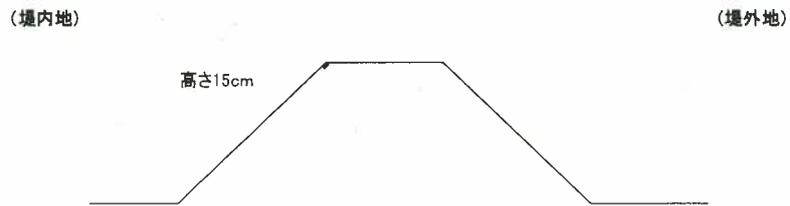
様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	36.9Km	左右岸	右 岸	地先名	市 八千代 町 高崎 地先	
点検箇所	堤防法肩						

■変状状況図面



【 平 面 図 】



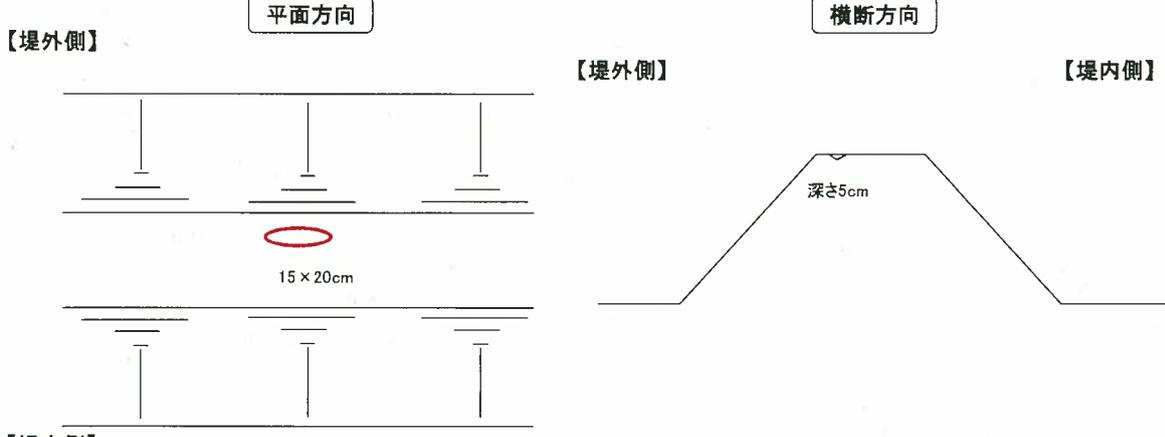
【 断 面 図 】

■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成27年 5月25日(月)
岸別	(左)・右岸	地先名	下妻	市・郡	町	村	桐ヶ瀬 地先
場所	34 km	構造物(橋)		から	上・下流 m

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土橋)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防種岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

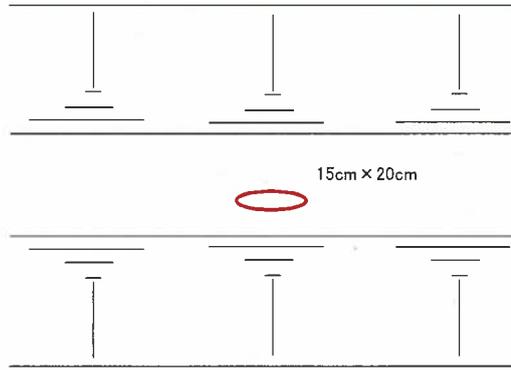
ポットホール(15×20cm)

整理番号 ①-2

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	34Km	左右岸	左 岸	地先名	下妻市 市	町 桐ヶ瀬 地先
点検箇所							

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断 面 図 】

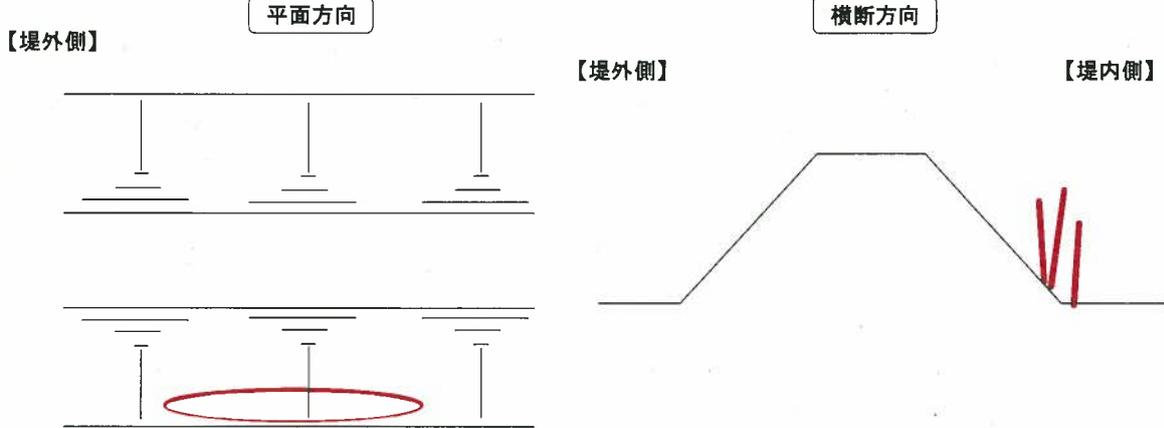
■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小川	点検年月日	平成27年 6月 8日(月)
岸別	(左)・右岸	地先名	筑西市	市・郡	町	村	関本肥土地先
場所	41.6 km	構造物(橋)		から上・下流	m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法尻付近竹侵入

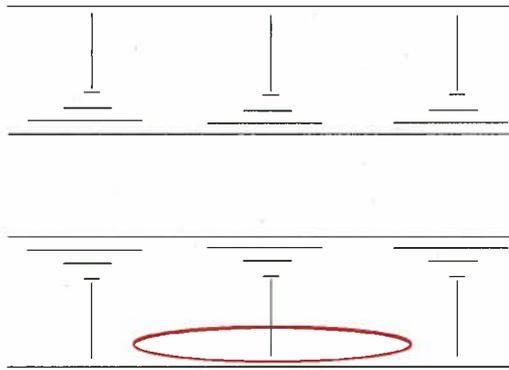
整理番号 ②-1

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	41.6Km	左右岸	左 岸	地先名	筑西 市	町 関本肥土 地先
点検箇所	堤防法面						

■変状状況図面

延長 約30m



【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



竹が進入し生えてきている

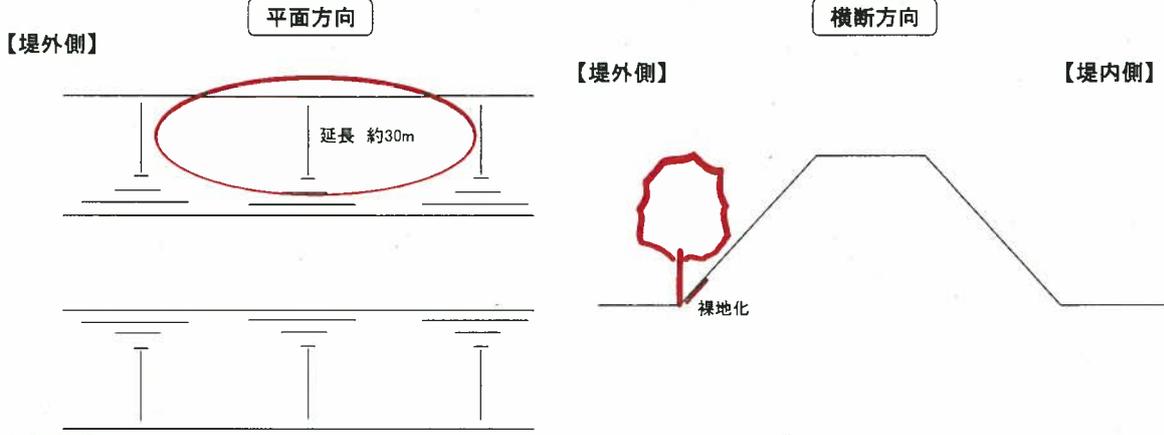
【 断面図 】

■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小川	点検年月日	平成27年 6月 8日(月)
岸別	左・右岸	地先名	筑西市	町	村	下川島	地先
場所	45.6 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体のゆがみ、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

樹木の枝等により、堤防法面が裸地化

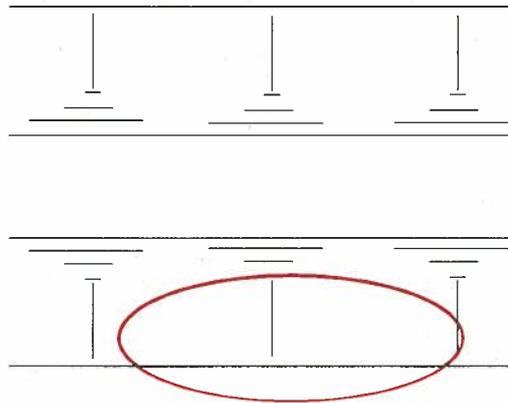
整理番号	②-2
------	-----

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	45.6Km	左右岸	右 岸	地先名	筑西 市	町 下川島 地先
点検箇所	堤防法面						

■変状状況図面

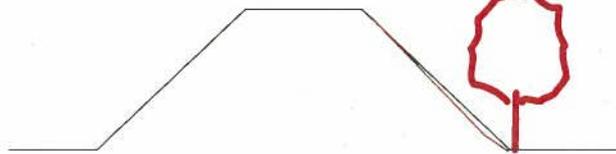
延長 約30m



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



樹木の影響により堤体に植物が生育出来ず、裸地化

【 断 面 図 】

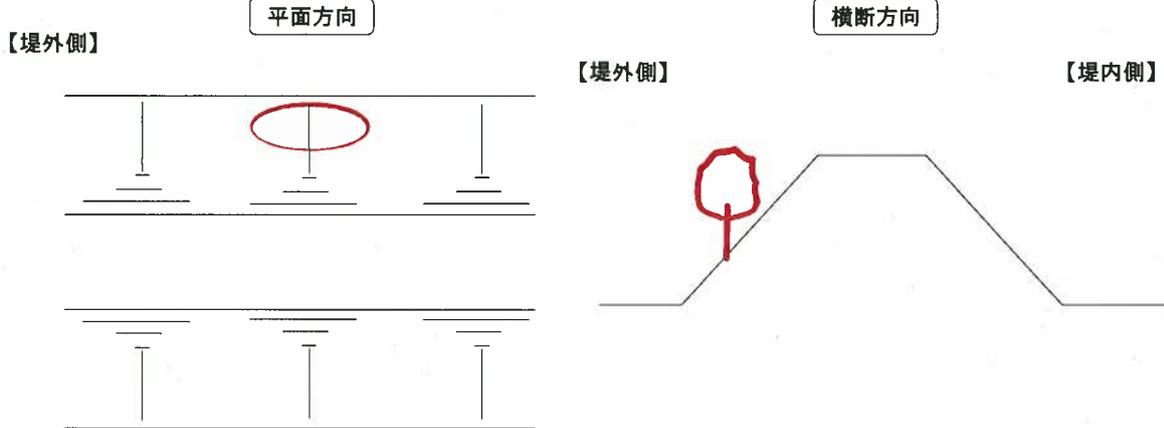
■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小川	点検年月日	平成27年 6月 8日(月)
岸別	左岸	地先名	筑西市	市・郡	町	村	下川島地先
場所	46.25 km	構造物(橋)		から	上・下流 m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

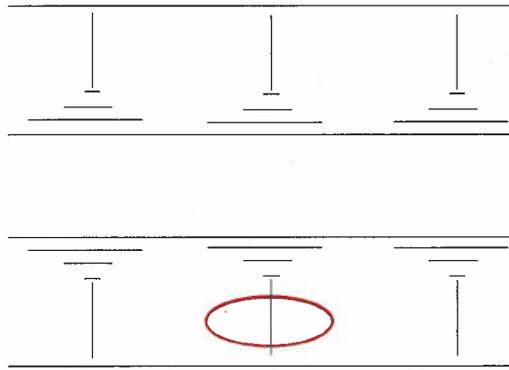
堤防法面に樹木あり

整理番号 ②-3

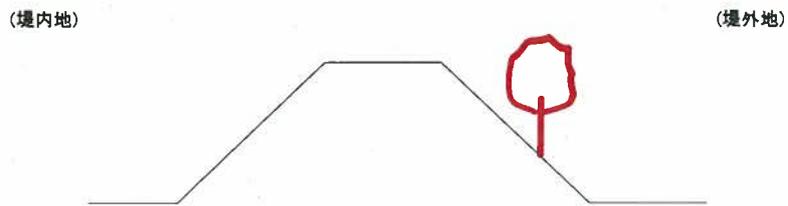
様式-2

水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	46.25Km	左右岸	右岸	地先名	筑西市	町	下川島地先
点検箇所	堤防法面							

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

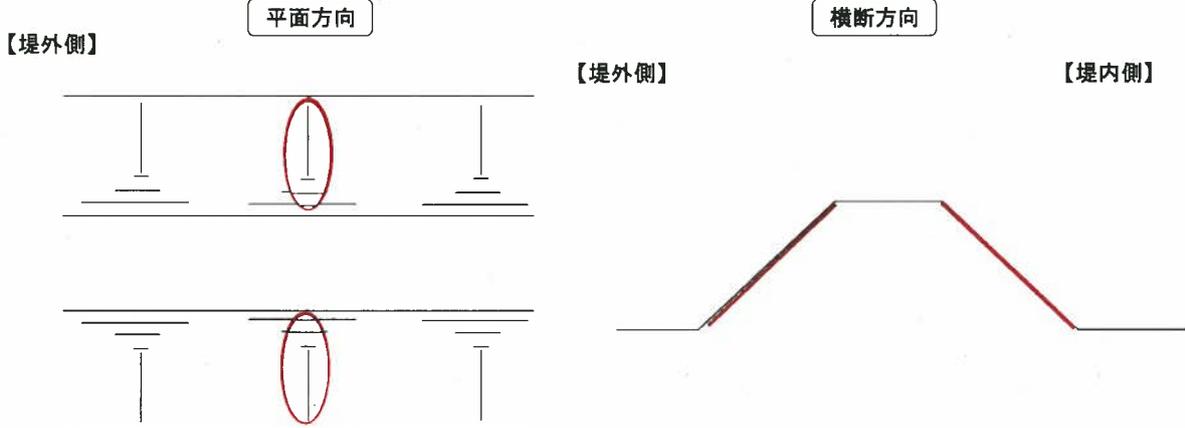
■変状状況写真



水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	清宮	点検年月日	平成27年 6月18日(木)
岸別	左岸	地先名	小山	市・郡	市	町	村
場所	47.75 km	構造物(橋)					から上・下流 m

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項		出水期前
点 検 事 項		
・表水面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		✓
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・表水面・表小段に不陸はないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。		
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。		
・浸透対策として表水面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・天端肩部が侵食されているところはないか。		
・裏水面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。		
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。		
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。		
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。		
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。		
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)		
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。		
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。		
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。		
・堤脚水路の閉塞がないか。		
・構造物上部の天端及び法面の上げ上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。		
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・函体の積み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。		
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。		

変状に関するコメント

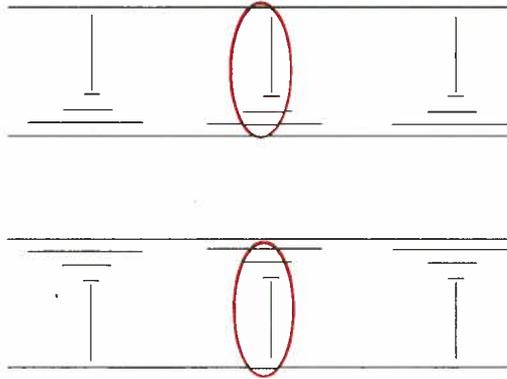
人の通行により張芝のはがれている

整理番号 ③-1

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局			
場 所	キ口	47.75Km	左右岸	右 岸	地先名	小山 市	町 岸福 地先
点検箇所	堤防法面						

■変状状況図面



【 平 面 図 】

(堤内地)

(堤外地)



人の通行跡により植生が無く裸地化

【 断 面 図 】

■変状状況写真

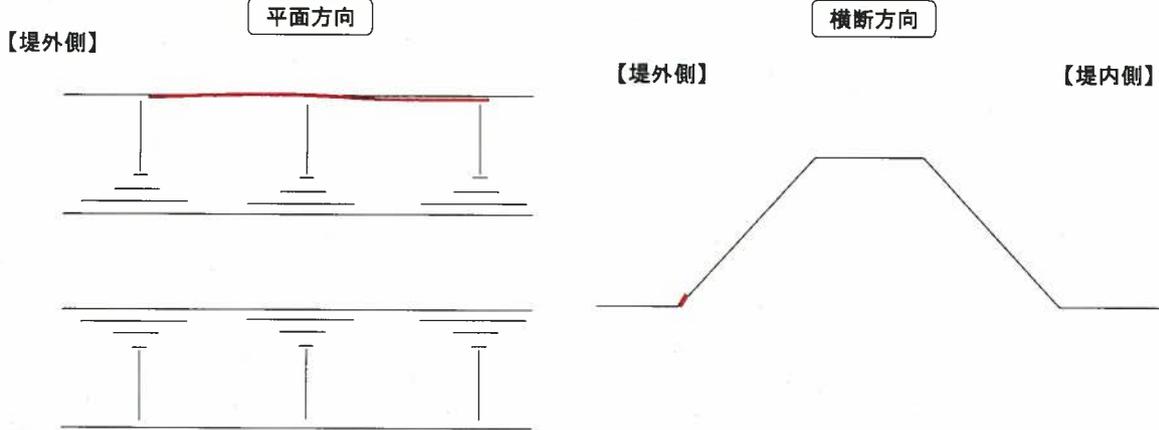


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月17日(水)
岸別	右岸	地先名	八千代町	本郷	地先		
場所	31.3~31.45 km [橋]		構造物(橋)	から上・下流 m]			

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表のり面**・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	し
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変化はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変化はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

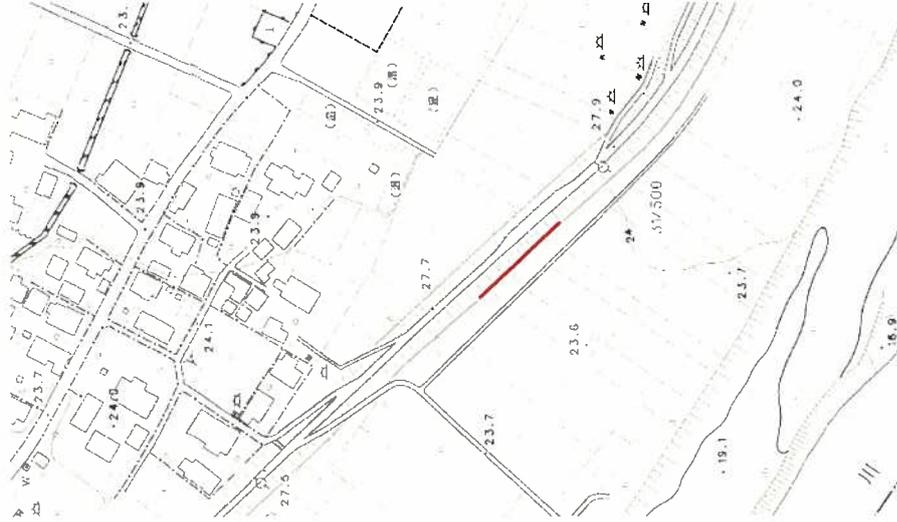
川表側法尻がトラクター等の通行による削れが見られる

整理番号 鎌-1

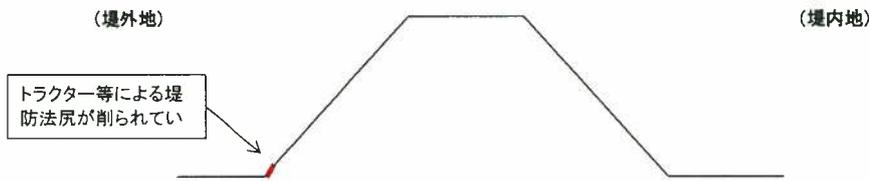
様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	31.3km~31.45km	左右岸	右岸	地先名	八千代町	本郷 地先
点検箇所	川表小段						

■変状状況図面



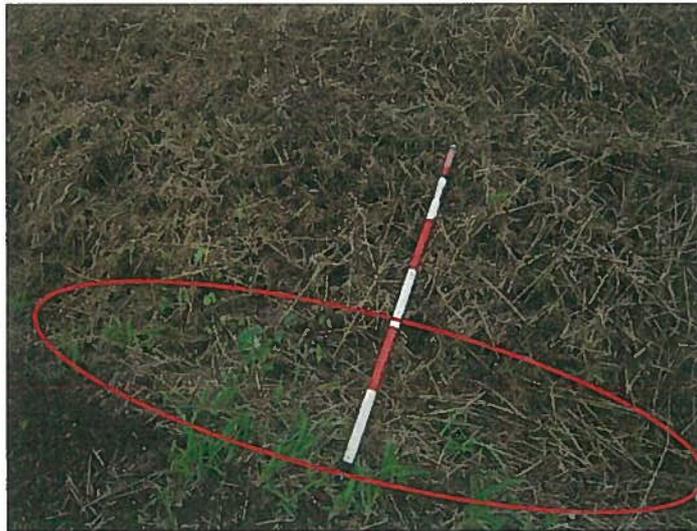
【平面図】



トラクター等による堤防法尻が削られてい

【断面図】

■変状状況写真



出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

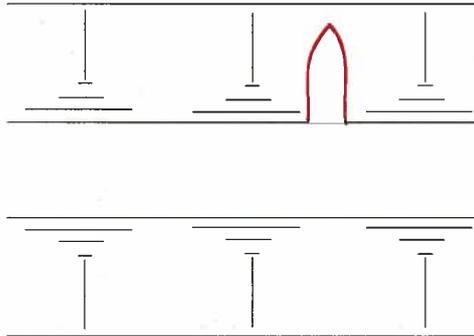
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月17日(水)
岸別	右岸	地先名	八千代町	本郷	地先		
場所	31 km [構造物(今宮排水樋管)から上流 50 m]				

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表のり面**・堤外地
- 状況図面

【堤外側】

平面方向

横断方向



【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

雨水の集中により、川表法面の浸食がある。

整理番号	鎌-2
------	-----

様式- 2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒川	地方整備局				
場所	キ口	31.00Km	左右岸	右岸	地先名	八千代 町	片角	地先
点検箇所	川表法面							

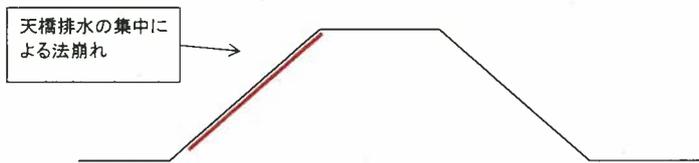
■変状状況図面



【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断面図 】

■変状状況写真

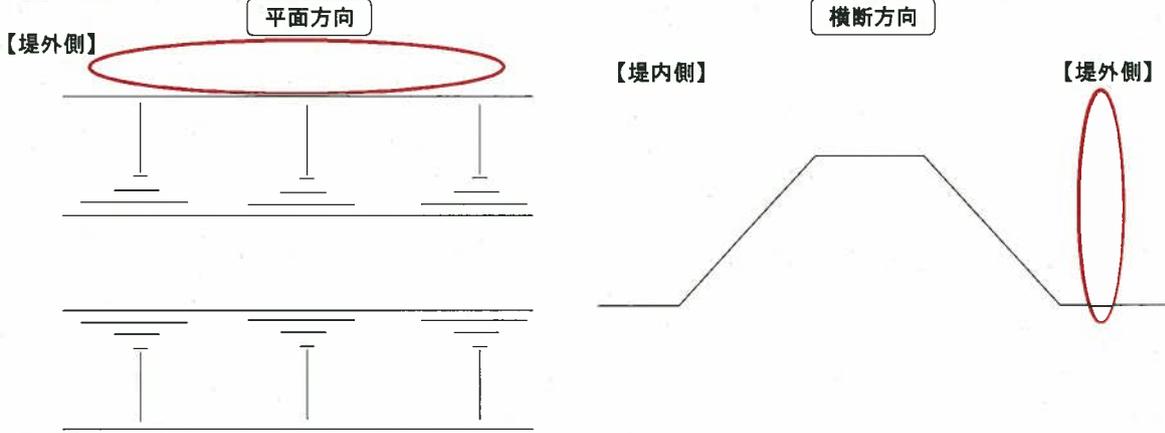


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月8日(月)
岸別	左岸	地先名	常総市			本石下	地先
場所	24.1 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表の(面)・堤外地
- 状況図面



【堤内地】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張乏のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	レ
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む雑草種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川表側法尻に木が生えている

整理番号	鎌-3
------	-----

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局		
場所	キ口	24.10Km	左右岸	左岸	地先名	常総市
点検箇所	川表法尻					

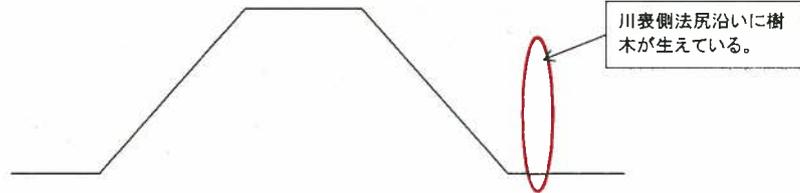
■変状状況図面



【平面図】

(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



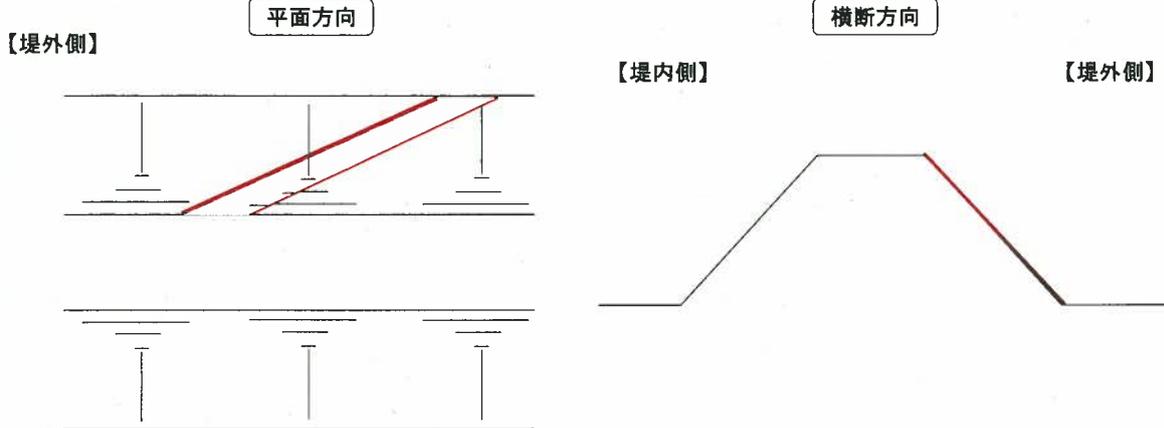
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月8日(月)
岸別	左岸	地先名	常総市			本石下	地先
場所	23.55 km [構造物(橋)から上・下流 (m)]						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表のり面**・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の雑目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の上げがりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

人の通行による坂路ができている。

整理番号	鎌-4
------	-----

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	23.55Km	左右岸	左岸	地先名	常総市	本石下 地先
点検箇所	川表法面						

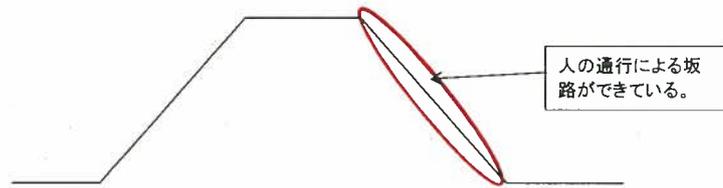
■変状状況図面



【 平面図 】

(堤内地)

(堤外地)



【 断面図 】

■変状状況写真

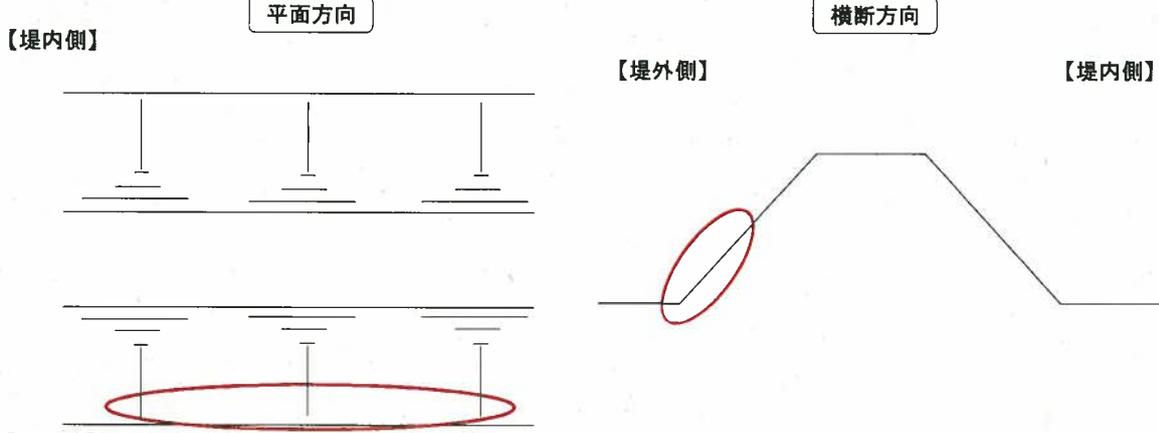


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月9日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市			篠山	地先
場所	21 km		構造物(篠山排水門)		()から下流		10 m

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
表法面・裏小段に不陸はないか。	
モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
堤防腹岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
水刺工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
天端肩部が侵食されているところはないか。	
裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
樹木の貫入、拡大は生じていないか。	レ
堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
堤脚水路の閉塞がないか。	
構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
函体の狭み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

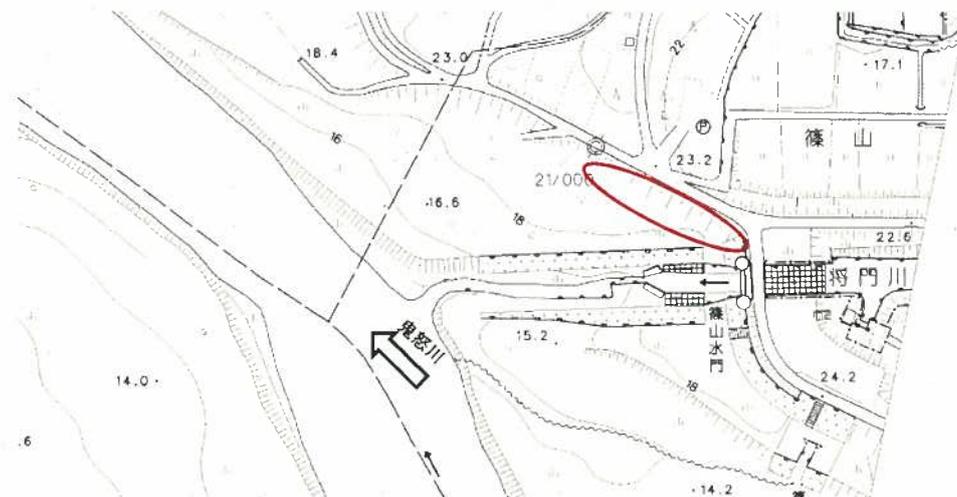
川表側法面に竹が繁茂している。

整理番号	鎌-5
------	-----

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	21.00Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	篠山 地先
点検箇所	川表法面						

■変状状況図面



【平面図】

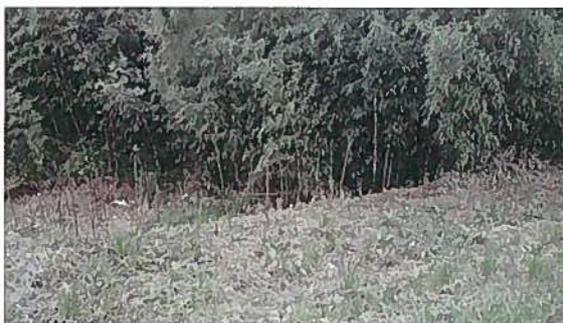
(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真



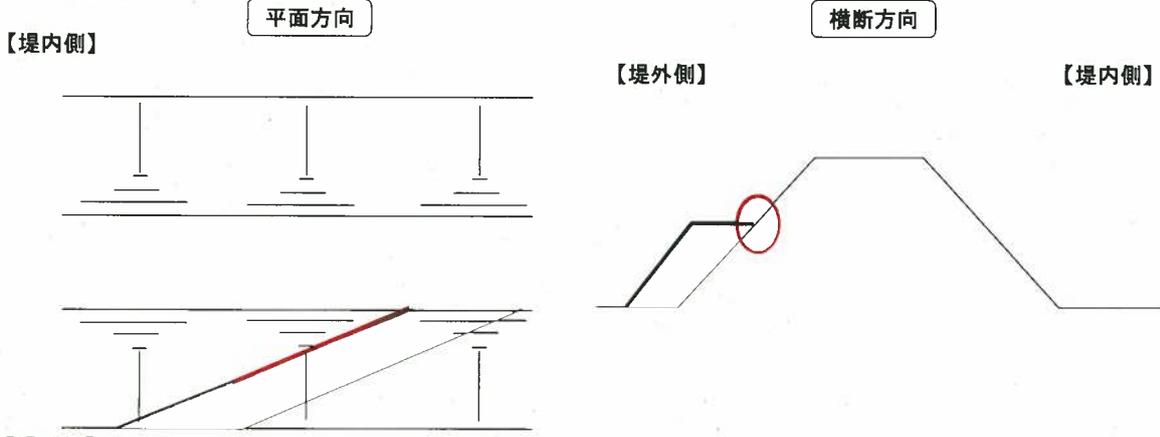
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月9日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市			花島町	地先
場所	19 km	構造物(橋)から上・下流	m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表の**り面・堤外地

■ 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	し
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局所的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・窗体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、窗体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

軽トラ等の通行により、坂路の法尻が削られている。

整理番号	鎌-6
------	-----

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	19.00Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	花島町 地先
点検箇所	川表坂路						

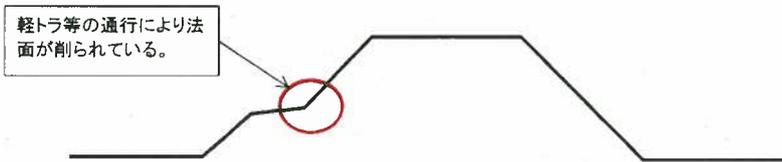
■変状状況図面



【 平面図 】

(堤外地)

(堤内地)



【 断面図 】

■変状状況写真



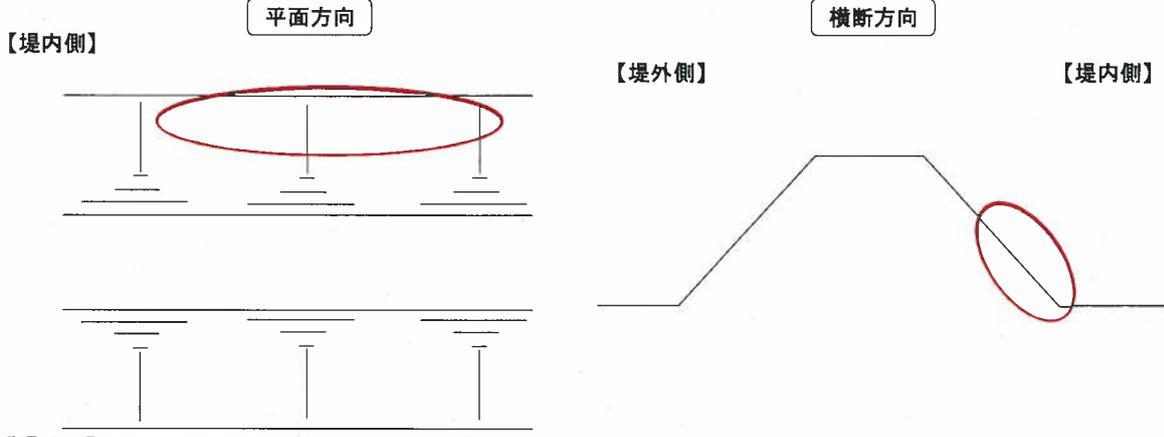
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月9日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市	花島町 地先			
場所	18.4 km [構造物(橋)から上・下流 (m)						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	レ
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川裏側法面に竹が生えている。

整理番号 鎌-7

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	18.40 Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	花島町 地先
点検箇所	川裏法面						

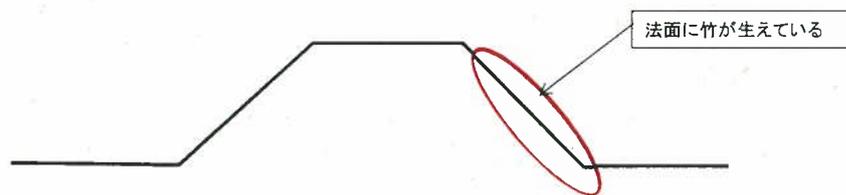
■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真



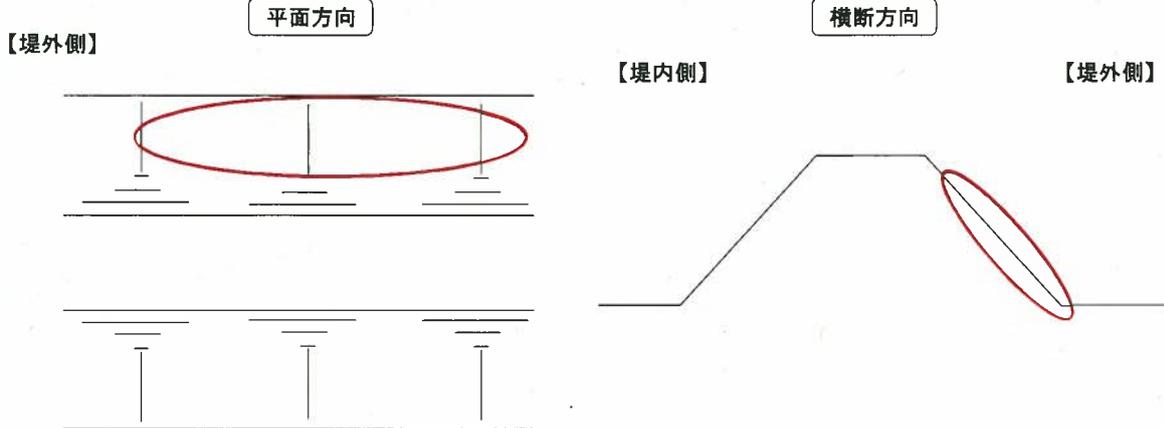
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月8日(月)
岸別	左岸	地先名	常総市			三坂町	地先
場所	17.75 km [構造物(橋)から上・下流 (m)						

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	レ
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川表法面に竹が生えている

整理番号 鎌-8

様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	17.75 Km	左右岸	左岸	地先名	常総市	三坂町 地先
点検箇所	川表法面						

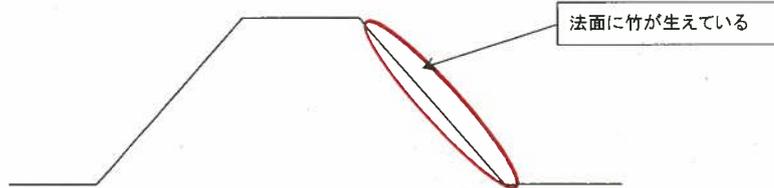
■変状状況図面



【平面図】

(場内地)

(場外地)



【断面図】

■変状状況写真

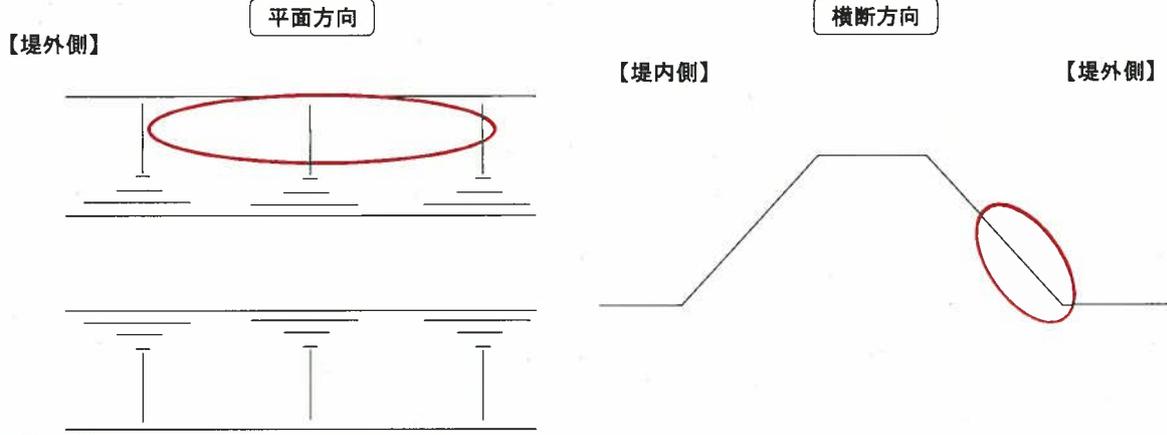


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年6月9日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市	大輪町 地先			
場所	16.3 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防種岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	レ
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川裏側法面に竹が生えている。

整理番号 録-9

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	地方整備局			
場所	キ口	16.3Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	大輪町 地先
点検箇所	川裏法面						

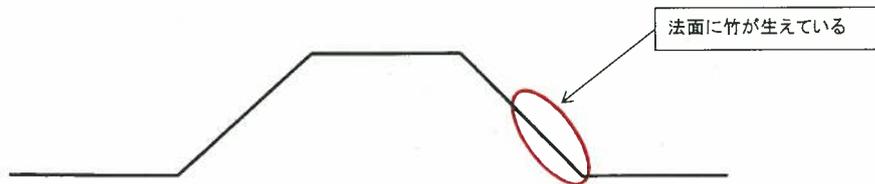
■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真

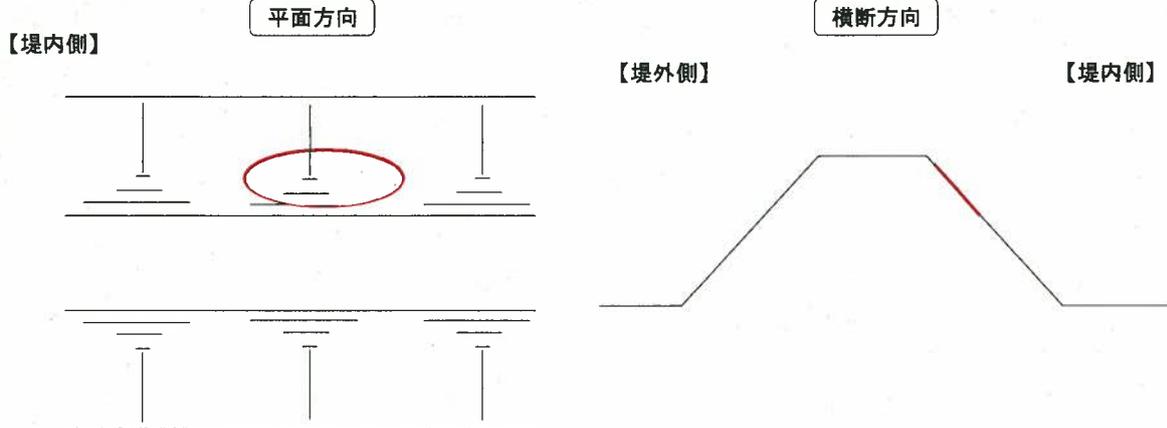


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月27日(水)
岸別	右岸	地先名	常総市			羽生町	地先
場所	14.83 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	し
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む雑草種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは溜水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の擁み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

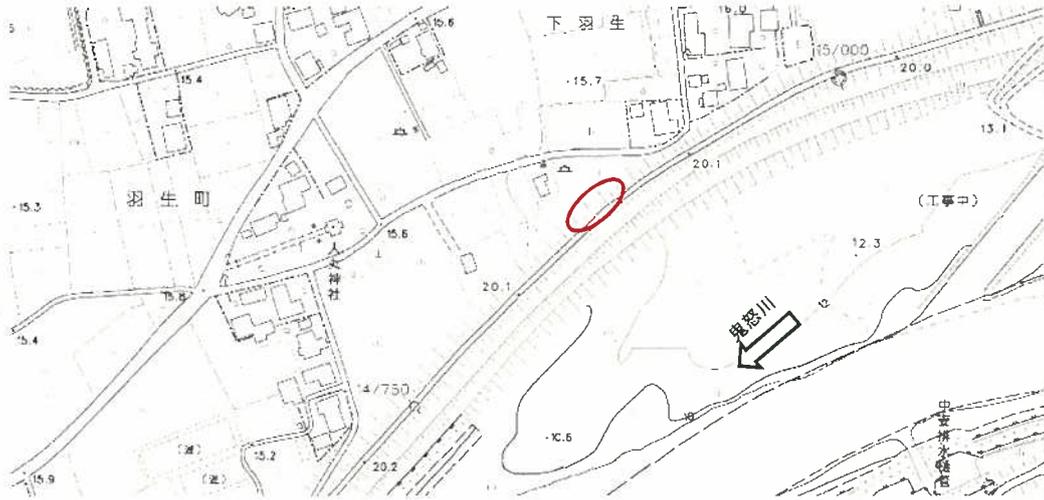
川裏側の芝生が剥がれている。

整理番号 鎌-10

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	14.83Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	羽生町 地先
点検箇所	川裏法面						

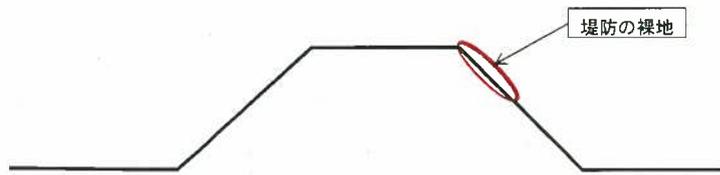
■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真

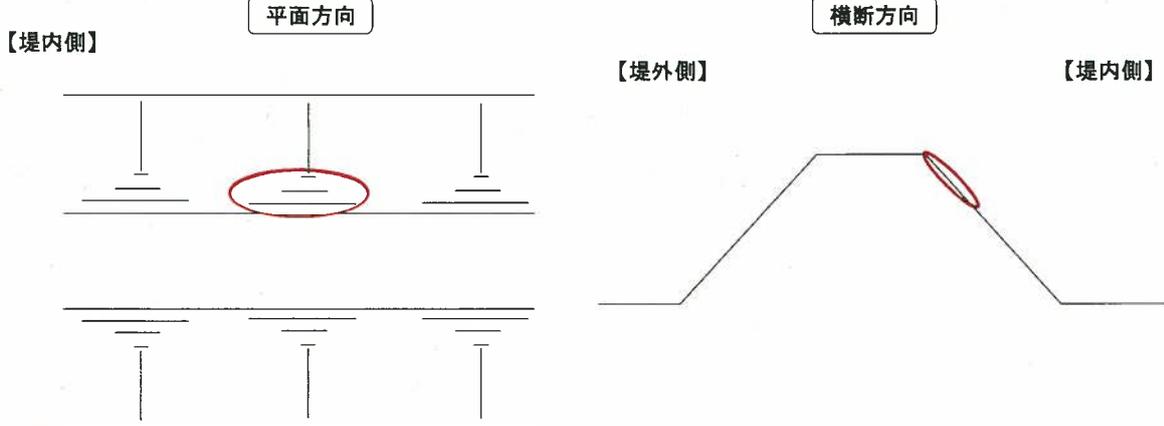


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月27日(水)
岸別	右岸	地先名	常総市			羽生町	地先
場所	14.05 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・**表のり面**・堤外地
- 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

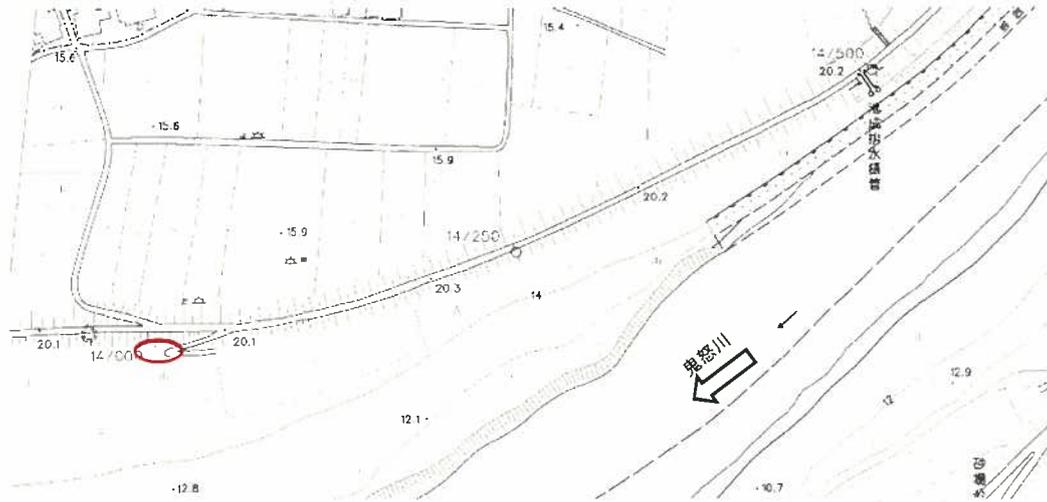
川表側の芝生が剥がれている。

整理番号 鎌-11

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	14.05Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	羽生町 地先
点検箇所	川表法面						

■変状状況図面



【 平面図 】

(堤外地)

(堤内地)



【 断面図 】

■変状状況写真

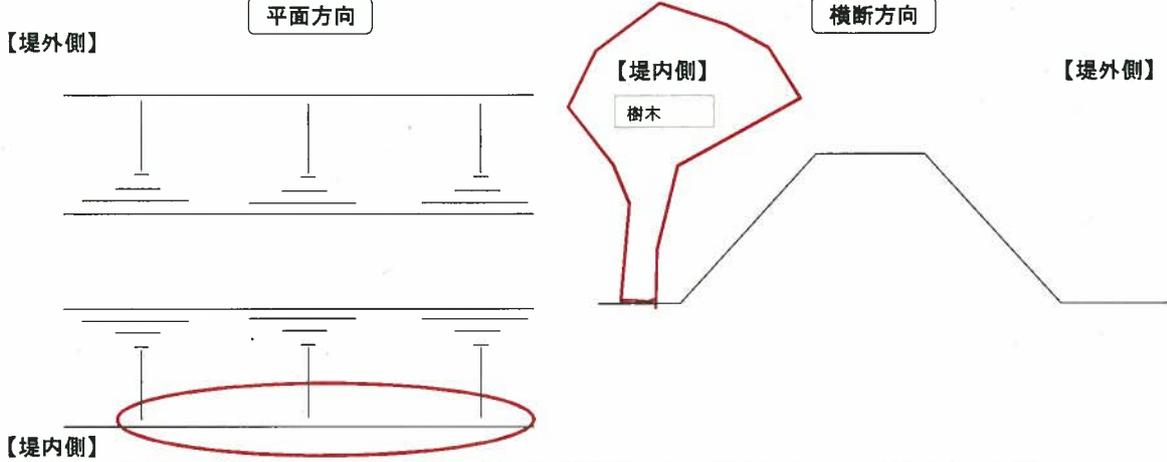


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月28日(木)
岸別	左岸	地先名	常総市	中妻町	地先		
場所	13.75 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	し
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは溜水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

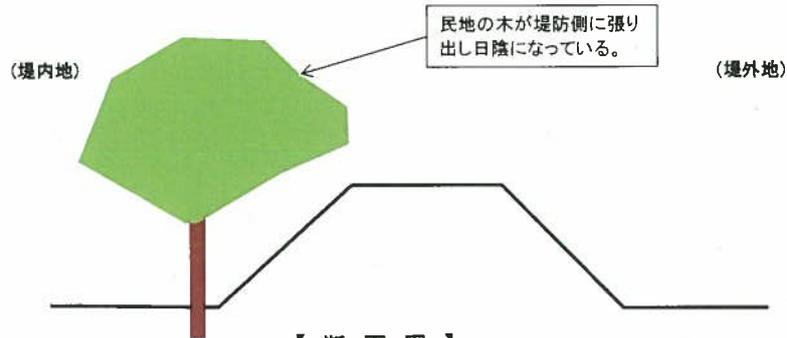
民地側の樹木が堤防側まで肌して法面が日陰になっている。

整理番号	鎌-12							様式- 2
水系名	利根川	河川名	鬼怒川					関東地方整備局
場所	キ口	13.75Km	左右岸	左岸	地先名	常総市	中妻町	地先
点検箇所	川裏法面							

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

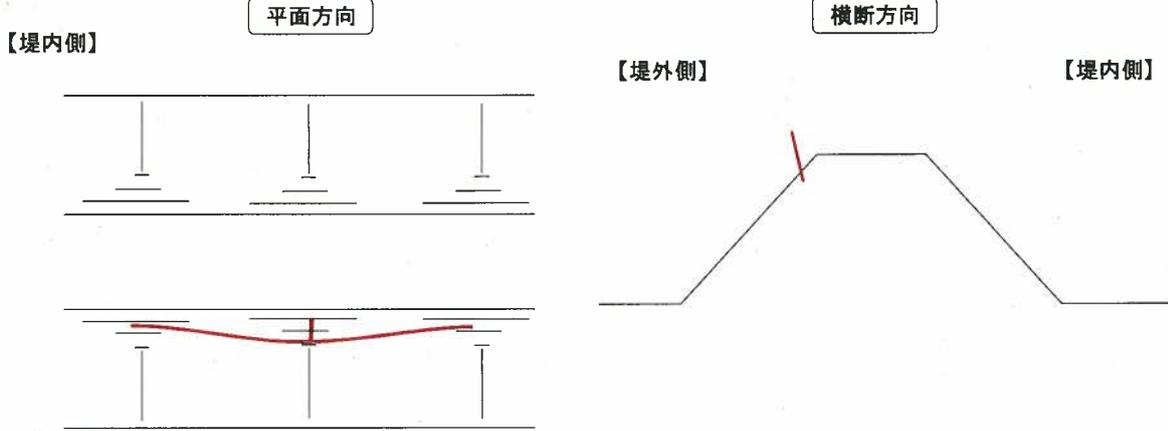


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月26日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市			豊岡町	地先
場所	10.25 km [橋])から上・下流 m]		

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは溜水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構築物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構築物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構築物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構築物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構築物の接合部から吸出しの痕跡が生じていないか。	

変状に関するコメント

市道のガードレール注が破損している。

整理番号	録-13
------	------

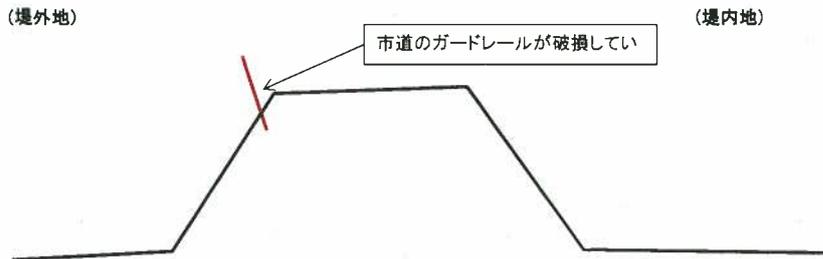
様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	10.25Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	豊岡町 地先
点検箇所	川表法肩						

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

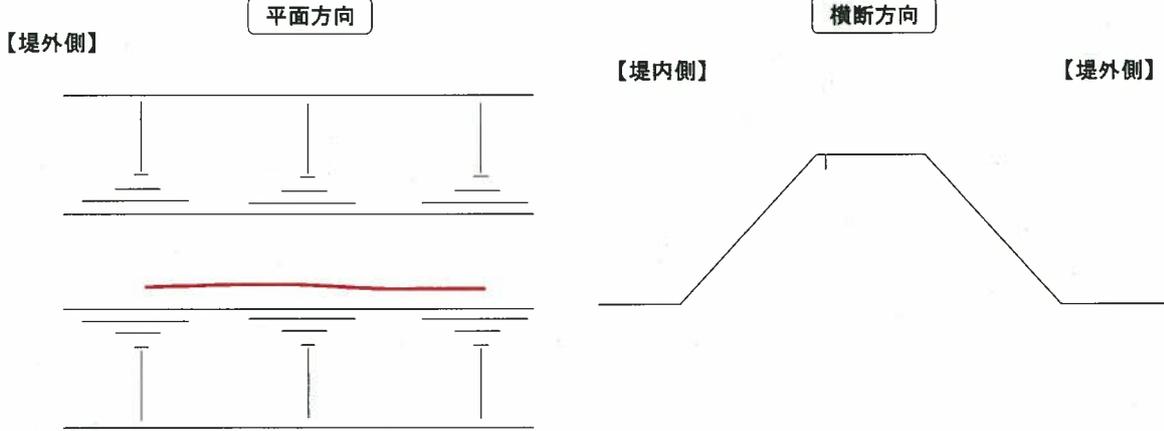


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月14日(木)
岸別	左岸	地先名	常総市	水海道天満町 地先			
場所	9.75 km [構造物(橋)から上・下流 m]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面 **堤防天端**・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項		出水期前
点 検 事 項		
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・表法面・表小段に不陸はないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。		
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。		
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・水割工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		レ
・天端肩部が侵食されているところはないか。		
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。		
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。		
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。		
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。		
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。		
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)		
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。		
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。		
・堤脚水路の継目からの漏水・噴砂がないか。		
・堤脚水路の閉塞がないか。		
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。		
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・函体の塊み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。		
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。		

変状に関するコメント

堤防天端舗装の剥がれが見られる。

整理番号	鎌-14
------	------

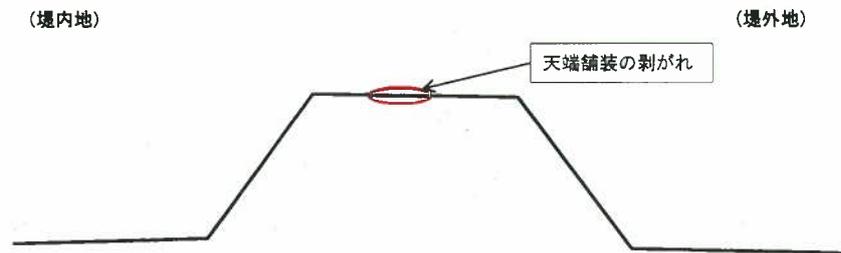
様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局		
場所	キ口	9.75Km	左右岸	岸	地先名	常総市 水海道天満町 地先
点検箇所	天端舗装					

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

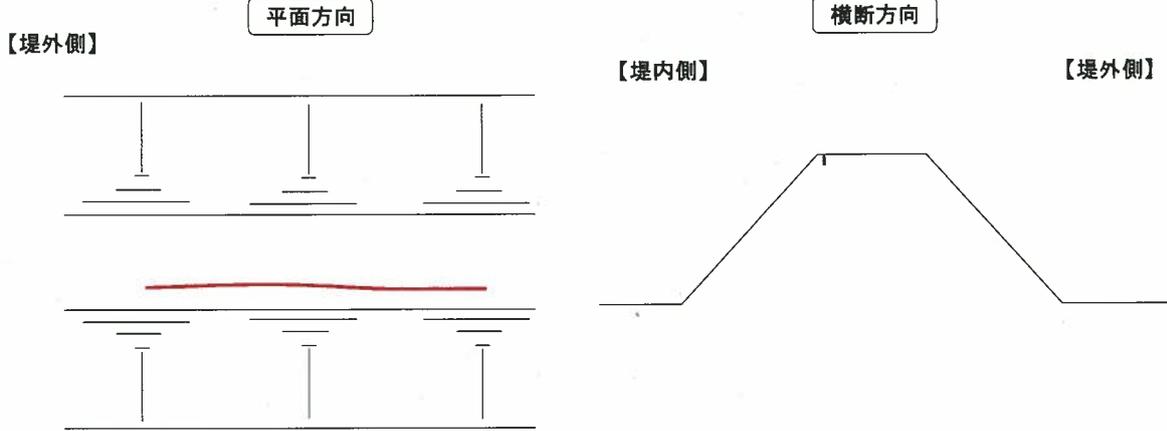


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月14日(木)
岸別	左岸	地先名	常総市	水海道天満町地先			
場所	9.5 km [構造物(橋)から上・下流 (m)]						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面 **堤防天端**・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張乏のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水刺工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・面体の塊み、折れ曲がりや、継手の開き、面体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

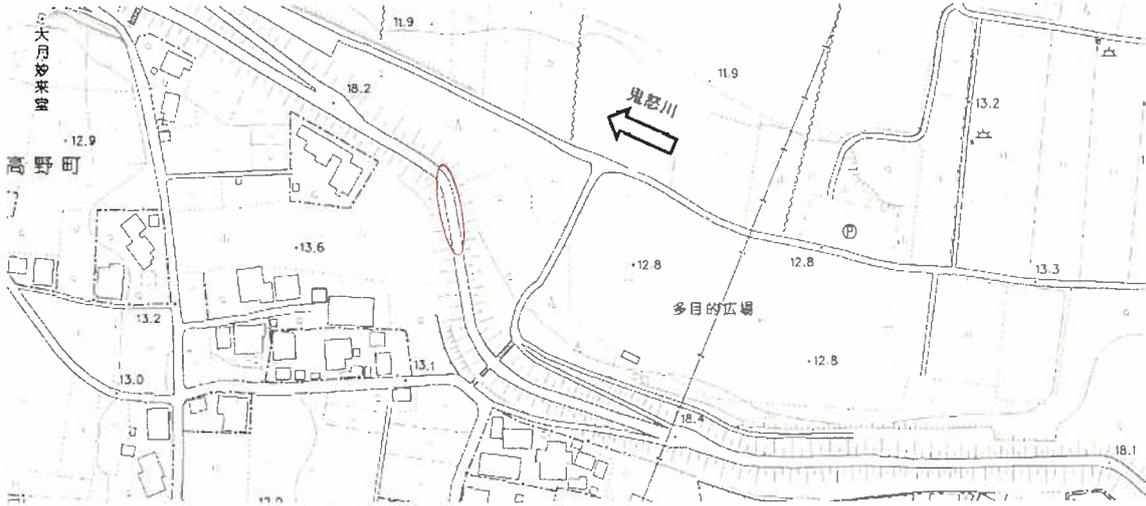
堤防天端舗装に縦断方向の亀裂

整理番号	鎌-15
------	------

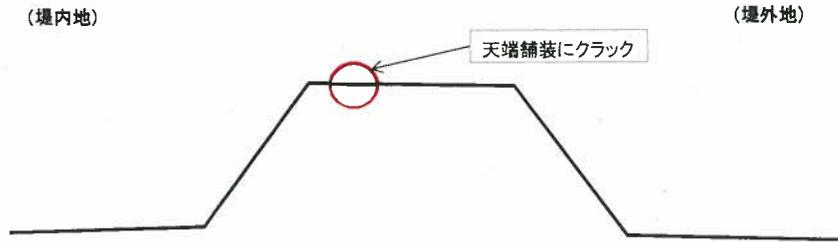
様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	9.50Km	左右岸	左岸	地先名	常総市	水海道天満町 地先
点検箇所	天端舗装						

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

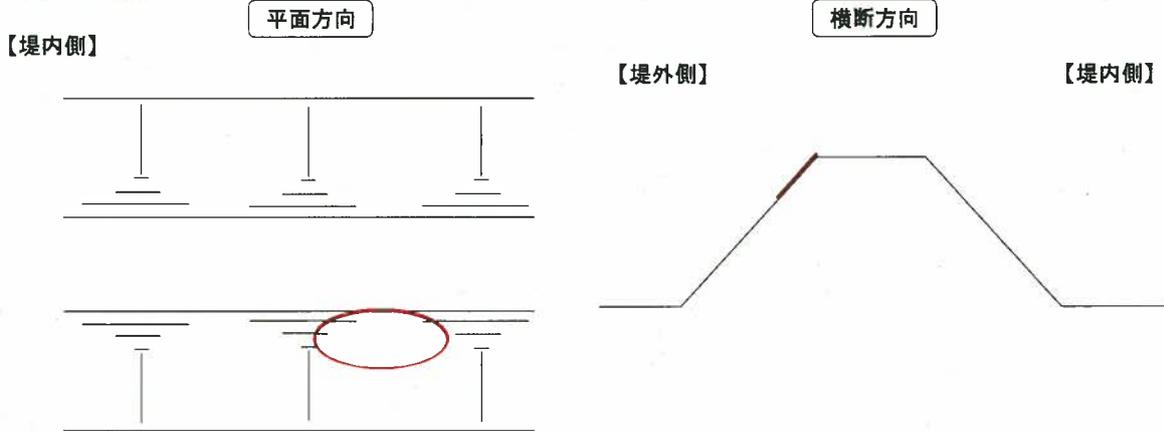


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月26日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市			坂手町	地先
場所	8.5 km [構造物(橋)から上・下流 (m)						

- 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



【堤外側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項		出水期前
点検事項		
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・強草のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		レ
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・表法面・裏小段に不陸はないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。		
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。		
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・天端肩部が侵食されているところはないか。		
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)		
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。		
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。		
・坂路・階段取付部付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。		
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。		
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。		
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。		
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。		
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)		
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。		
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。		
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。		
・堤脚水路の閉塞がないか。		
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。		
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。		
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。		
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。		
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。		

変状に関するコメント

芝生の剥がれ

整理番号	鎌-16
------	------

様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キ口	8.50Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	坂手町 地先
点検箇所	川表法面						

■変状状況図面



【平面図】

(堤外地)

(堤内地)



【断面図】

■変状状況写真

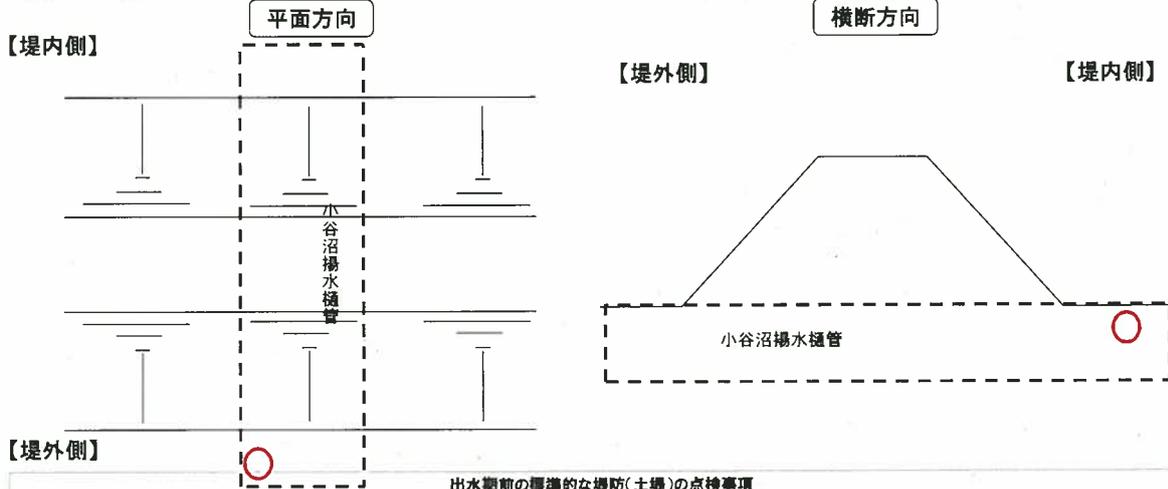


出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月26日(火)	
岸別	右岸	地先名	常総市			坂手町	地先	
場所	8.25 km 造物(小谷沼揚水機場))から上・下流 0 m]	

- 点検箇所 : 堤内地 裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地
- 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項	
点検事項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法面に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の構み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

小谷沼揚水機場の水路護岸の空洞化

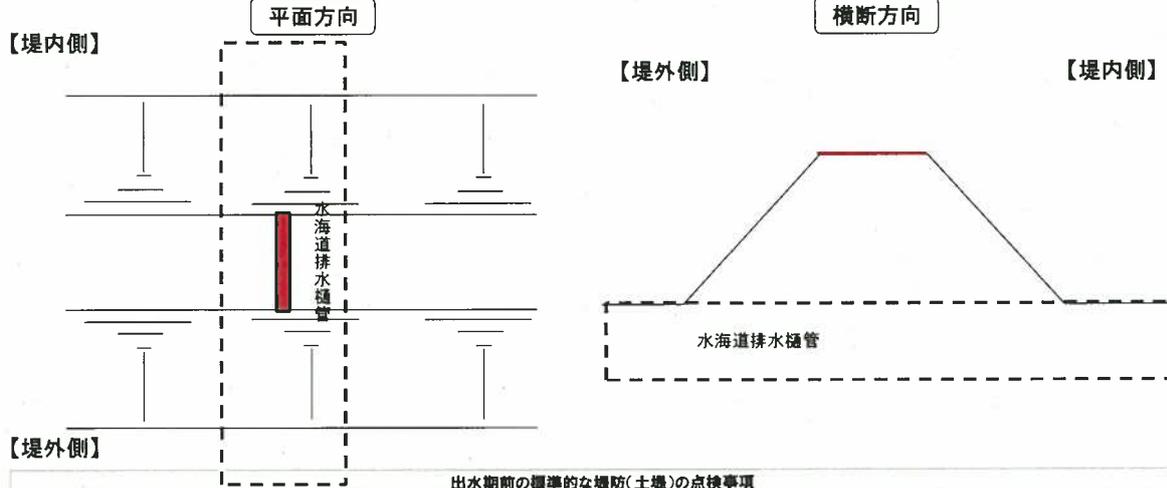
出水期前「堤防点検」

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	小沢	点検年月日	平成27年5月26日(火)
岸別	右岸	地先名	常総市	地先			
場所	7.75 km 構造物(水海道排水樋管)						()から上・下流 0 m)

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・**堤防天端**・表のり面・堤外地

■ 状況図面



出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防踵岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部周辺の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぼり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の継目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、継手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

天端舗装の沈下(水海道排水樋管の電気配管の埋戻土の沈下)

整理番号 鎌-18

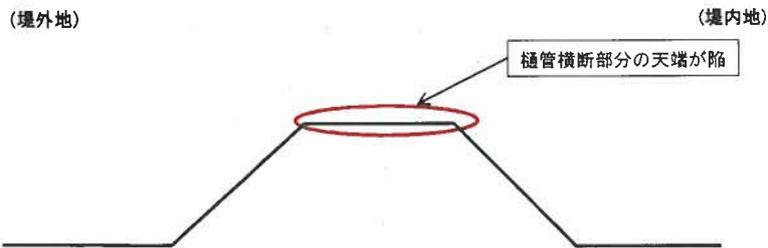
様式- 2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キロ	7.75Km	左右岸	右岸	地先名	常総市	坂手町 地先
点検箇所	天端舗装						

■変状状況図面



【平面図】



【断面図】

■変状状況写真

